

教育委員会1月定例会会議録

日 時 令和5年1月10日(火) 午後2時00分から午後2時45分まで

場 所 市役所11階北会議室

出席者

(教育委員)

教 育 長	吉 川 真由美	教育長職務代理者	奈 良 知 彦
委 員	畠 山 正 文	委 員	高 濱 正 伸
委 員	木 村 素 子		

※木村委員は、オンラインによる参加

(事務局)

教 育 次 長	藤 井 一 幸	総務課副参事	高 橋 雅 人
教育施設課長	木 村 一 弥	文化財保護課長	上 野 克 巳
学校教育課長	相 原 吉 次	前橋高等学校事務長	伊 井 直 文
生涯学習課長	関 口 知 子	青少年課長	内 山 崇 子
総合教育プラザ館長	金 井 幸 光	図書館長	齋 藤 明 子

教 育 長 これより前橋市教育委員会1月定例会を開会いたします。
本日、木村委員より、「前橋市教育委員会会議のオンライン会議出席に関する要綱」に基づき、オンラインでの参加の申し入れがありました。教育長としてこれを認め、木村委員はオンラインでの参加となります。

教 育 長 直ちに本日の会議を開きます。

教 育 長 12月定例会の会議録については、既に配付済みであります。記載事項に異議等ありませんか。

(異 議 な し)

教 育 長 異議のないものと認め、承認いたします。

教 育 長 日程第一。会期の決定ですが、本会議の会期は、本日一日といたします。

教 育 長 日程第二。会議録署名委員の指名ですが、本日の署名委員に奈良委員と高濱委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

教 育 長 日程第三。教育長提出の諸報告について、報告いたします。

総括的報告

教 育 長 12月14日に開催されました、山本市長の招集による総合教育会議についてご報告いたします。すべての委員の皆さまにご出席をいただきました。ありがとうございました。この会議では、第3期前橋市教育振興基本計画について報告をさせていただいた後に、部活動の地域移行について、地域移行を取り巻く動向や、取り組み状況、課題などを話し合っていました。時間が限られていて大変残念でしたが、非常に活発な議論ができたかと思えます。部活動の地域移行については、確実に進めていかななくてはなりません。様々なハードルがあるということも、傍聴された方も含め共有することができました。総合教育会議以後、財源の確保、人財の育成や確保などは必要不可欠であるので、拙速な取り組みではなく、多方面と協議し、丁寧に着実に進めてほしいという声が寄せられました。また、総合教育会議の開催後、12月下旬には、全国の自治体から寄せられた様々な意見により、国は、令和5年からの3年間ですべての自治体が地域移行を完了するという意味を込めた部活動の「改革集中期間」を「改革推進期間」に変更すると発表しました。そして、3年間にこだわることなく、「できるだけ早期に移行すること」と方針が変更されました。部活動の地域移行は、生徒の多様な学び・活動の場の提供、教員の働き方改革、地域のスポーツ活動の推進などに利す

ることも多々あります。今後も委員の皆さまと議論しながら、進めてまいりたいと思います。

一昨日の1月8日には、第一回はたちのつどいが開催されました。ご出席をいただきました委員の皆さま、ありがとうございます。昨年度もコロナ禍にありながら、華やかさと落ち着きのある会でしたが、今年は新しいチャレンジが随所に見られました。後ほど、青少年課から報告があるかと思いますが、各学校を代表する企画運営委員がアイデアを出し合いながらビデオに仕上げたり、そのビデオを会場で流したりしていました。祝ってもらう会というより、それぞれの人生に、それぞれのライフプランを持って、これから歩いていこうという若者の強いメッセージが出ていて、変化を感じました。無事終了できましたこと、関係者、関係団体の皆さまに感謝申し上げたいと思います。以上でございます。以上の報告について、質疑等ございますでしょうか。

12月に開催されました総合教育会議ですが、この会議について感想等をお聞かせいただけたらと有難いなと思いますが、奈良委員いかがでしょうか。

奈良委員

教育長がおっしゃるとおり、時間は長くは取れなかったのですが、部活動移行について、色々なことを丁寧に説明していただいて、少し理解が深まったかなと思います。また、意見交換の中で課題等も見つかっています。先ほど教育長の話にもありましたように国の方針も少し変わったと聞いています。地方の声というか、全国各都市が持っている色々な課題や問題点が国に届いてそうなったということも、前橋も含めて多くのところが課題があるということは間違いないことなので、これから少し時間をかけ、色々な方々のご意見をいただきながら、生徒主体の改革に是非進んでいってほしいなという感想を持ちました。非常に有意義な会をありがとうございました。またよろしく願いいたします。

教育長

畠山委員いかがですか。

畠山委員

とても大事なというか様々な角度から議論があって面白い会だったと感じています。部活動の問題は、本当に難しい問題で、移行するとなると、本当に色々なことを考えていかなければいけない問題であることをあらためて皆さんのお話を聞かせていただいて感じたところです。

特に、これは部活動に限ったことではないと思うのですが、学校の先生の役割は、先生がそこに居ることや、そこで子供たちと関わっていることの重みや価値みたいなものは、やはり時間で測れないような感じがすごくするのですね。働き方改革みたいな労働の価値の話、時間を価値に変えていくという話だと思うのですがけれども、部活動もそうですし、学校の中で時短勤務を取るかということに関しても、なかなか大変なご苦労を皆さんされていて、子供たちも色々なことを感じ取っていて、学

校の生活をしているなというのを現場を見させていただいて感じるの
で、そのあたりをどう考えていくのかというのがすごく漠然としている
のですが、すごく難しい問題だなということをあらためて部活動の話
を通して考えたり、感じたりした時間でした。

どうすれば良いかというのはわからないのですが、そういうことも考
えていきたいなと思いました。ありがとうございました。

教 育 長 私たちも考えていきたいと思います。高濱委員いかがでしょうか。

高 濱 委 員 部活動を今のままでということではないのですが、わが社では、社長
が新入社員にインタビューをする仕組みになっていて、中学校や高校の
時の話をさせると全員、部活の話しか言わないですね。「僕はこうや
ってきた」「中学校の時、県選抜に選ばれました」みたいなこと、頑張り
の元のエピソードが自分を支えている。

部活みたいなものを外部移行しても良いのだけれども、本当にできる
のかなと思います。外部移行の方向に進んだとしても、貧しい人ができ
なくなるということだけは絶対に避けなければならない。そこは今まで
の公立の部活動というのは平等に出来たので、その素晴らしさが失われ
るのが一番心配かなと思います。

教 育 長 家庭環境の違いによって部活動ができる、できない、ということにあ
ってはならないというのは、国の考え方でありまして、私たち前橋市教
育委員会もしっかりとその部分については、フォローしていきたいなと
思っています。木村委員いかがでしょうか。

木 村 委 員 教育委員4名の意見だけをとってみても非常に様々な思いがあるとい
うのが如実に表れていたと思います。ですので、地域に生きている、今
部活をしているお子さんたちも、卒業した子も、保護者、先生、指導に
携わる方、みんなそれぞれ色々な思い、しかも、強い思いを持っていら
っしゃるということを考えると、非常に慎重に移行というのは進めてい
かなければならないのではないかと非常に感じました。

そして部活動というのが、長い歴史の中で非常に多様な機能を持って
いるということも明らかになりましたので、そういったこともきちっと
整理して切り分けて、できるだけ多くの機能をこぼさないようにしつ
つ、やはり優先順位というか整理していかなければいけないということ
も感じました。非常に大変な仕事になるのではないかなと思いますけれ
ども、事務局の皆さんも含めて我々教育委員も助言等をさせていただき
ながら、良い形で進めていければと思います。以上です。

教 育 長 木村委員ありがとうございました。部活動の地域移行については、今
後も委員の皆様と色々と話し合いを進めていきたいと思っておりますので、よ

ろしくお願いいたします。

日程第四。教育長提出の議案を上程いたします。

それでは、議案第1号及び議案第2号を議題といたします。説明をお願いいたします。

議案第1号 令和5年4月1日付け人事異動方針について

総務課副参事

教育委員会議案第1号 令和5年4月1日付け人事異動方針について、ご説明申し上げます。資料1ページをご覧ください。

これは、令和5年4月1日付け人事異動方針を決定しようとするものでございます。2ページをご覧ください。

まず、1の基本方針ですが、職員の適材適所による異動を行い、人事の停滞を防ぐとともに、職員の士気の高揚と事務事業の円滑な推進を図り、もって人事管理の適正化と公務能率の向上を図ろうとするものでございます。

次に、2の具体的方針についてですが、職員の採用は、(1)のAの新規採用職員については、令和4年度に実施しました前橋市職員採用試験に合格した職員となります。次に、イの再任用職員についてですが、平成26年度から定年退職者の再任用制度が実施されており、来年度についても採用を行う予定です。最後に、ウの指導主事等、いわゆる割愛行政職についてですが、教職員人事に関する基本方針を踏まえながら、県費負担教職員等からの割愛採用を予定しております。(2)の配置換え(異動)に当たりましては、人事評価や意向調査などを参考に、他部局等との交流も積極的に行いたいと考えております。なお、配置換えを行う者の基準につきましては、アからエまでに記載のとおりでございます。

以上の点を基本といたしまして、職員一人一人の持つ能力を最大限に引き出し、教育委員会全体の活性化につながるよう、適正な人員配置に努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

議案第2号 教育財産(土地)の取得に係る申出について

教育施設課長

教育委員会議案第2号教育財産(土地)の取得に係る申出について、ご説明申し上げます。議案書の3ページをご覧ください。

今回、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第28条第2項の規定に基づき、市長に取得の申出を行う教育財産は、1の対象物件に記載の土地でございます。場所は、富士見町小暮2425番63の雑種地で、面積は、17,891㎡でございます。続いて、2の用途ですが、白川小学校用地とするものでございます。3の取得理由についてですが、これまで県有地であるため賃貸借していた当該土地について、市有地との交換協議が整ったことから、土地利用の安定化及び教育施設の充実を図るため取得しようとするものでございます。

また、この土地の位置につきましては、4ページのとおりでございます。

す。以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

教 育 長 ただいま提案説明のありました議案について質疑に入ります。ご意見等ございましたらお願いします。

木 村 委 員 2 ページ目の人事異動方針について、障害者雇用に関連してお伺いしたいのですが、2018年だったと思いますが、官公庁で障害者の雇用水増し問題があり、この数年にわたっては、採用に関しては力を入れてきていることと思います。その中でも、教育委員会については、雇用率の充足ができていないところが全国的にも問題となっているのですけれども、前橋市教育委員会では採用については、どのような対策をとられているのかを聞きたいです。

もう1つは職場の定着ですとか、障害のある人もキャリアアップをしていくという部分では、他の一般の職員と同じように配置換えをして、様々な経験を積んでいくということも大事かと思うのですが、その際に、やはりその方にあった合理的配慮がされるかどうかとか、異動先に支援のキーパーソンがいるかどうかなどが問題になってくるかと思いますが、そういったところについては、現状どのようになっているのかお伺いしたいと思います。

総務課副参事 まず、ご質問の1点目、障害者雇用の関係でございますけれども、やはり前橋市教育委員会といたしましても、法定雇用率達成を見据えながら積極的な障害者雇用に努めているところです。結論を申し上げますと、教育委員会ではこれまで法定雇用率を達成していなかったのは事実でございますが、今年度は法定雇用率を達成しております。

現状の取り組みでございますけれども、市長部局、教育委員会ともに人事担当連携のもと、積極的な障害者の雇用に向けて取り組んでおります。通常の各課におきましても調整ができたところは、障害者の方も職場内で働いていただいて、ご尽力をいただいております。

また、その他の取り組みといたしますと、会計年度任用職員になりますが、Mハートという障害者雇用の専門的な組織を作りまして、そこで、封筒の封入封緘作業ですとか、リボンの作成、また特別支援学校におきましては、清掃業務等を行っていただいております、法定雇用率のさらなる達成に向けて取り組んでおります。

2点目のご質問の採用された障害者の方の異動に関することでございますけれども、我々職員と同様にご本人の異動の意向等も確認しながら、適材適所にあった人事異動の作業を進めているところでございます。また、働きながら、何かお困りの点がございましたら、職員課、総務課、それぞれの人事担当が相談窓口となっておりますので、相談を受けながら、支障のないように支援体制を組んでいる状況でございます。

教 育 長 木村委員よろしいでしょうか。

木 村 委 員 1点意見みたいな感じになってしまうのですが、Mハートの組織の取り組みは、とても良いと思います。民間の企業における特例子会社のように別の職種を創出して雇用するだけではなくて、障害当事者の教員の採用ですとか、障害者枠での採用をされていると思うのですが、そういったことですか、また事務職員への採用などもどんどん期待していきたいと思います。子供たちが障害のある大人が働いていることを身近に目にすることは子供にとっても非常に学びになると思いますので、ご検討いただければと思います。

教 育 長 他にいかがでしょうか。なければ、以上で質疑を終了します。それでは、議案第1号及び議案第2号について、可決することに異議ありませんか。

(異 議 な し)

教 育 長 異議のないものと認め、議案第1号及び議案第2号について、可決いたします。

教 育 長 日程第五。その他について報告事項がございます。説明をお願いいたします。

その他(1) 行事について

総務課副参事

その他(1)「行事について」ご説明申し上げます。

教育委員会の2月の定例会でございますけれども、15日水曜日午後2時から、前橋市役所11階北会議室において開催予定です。(ほか、資料の主だった予定を紹介)

教育委員会の3月定例会につきましては、16日木曜日午後2時から、市役所11階北会議室で開催予定です。(ほか、資料の主だった予定を紹介)

以上、2月3月の行事予定です。

その他(2) 前橋・高崎連携文化財展の開催について

文化財保護課長

その他(2)「前橋・高崎連携文化財展の開催について」ご説明申し上げます。お手元に配布させていただきましたチラシをご覧ください。

本文化財展は、前橋・高崎連携文化財活用事業として、平成19年度から毎年開催しており、今年度で16回目となります。

今回は、展示タイトルを『防ぎ・護り・祓うー乗り越える災厄先人たちの知恵ー』として、例年どおり前橋と高崎の2会場で開催いたします。

高崎会場は高崎シティギャラリー2階第6展示室において、1月14

日から22日まで9日間、前橋会場は臨江閣別館西洋間において、1月28日から2月5日までの9日間の開催を予定しております。

展示内容は、災害や疫病、外敵から生命を守るために何を行ったか、当時の人々の心の内を出土遺物・遺構から紹介します。以上でございます。

その他(3) 前橋市高校生模擬議会の実施結果について

前橋高校事務長

その他(3)、前橋市高校生模擬議会の実施結果について、ご説明を申し上げます。資料7ページをご覧ください。

今年度の高校生模擬議会は、1趣旨に基づいて行われ、2開催日程・場所は記載のとおり令和4年12月16日金曜日、新しくなった前橋市議会議場において、3回に分けて実施いたしました。3出席者については、市長、副市長、議長、教育長ほか記載の方々にご出席いただきました。4質問形式については、前橋市議会代表質問の形式で行い、今年から生徒作成のスライド資料を、議場のモニターにタブレット端末を用いて投影しながら、1回につき2クラスで6人ずつ、合計で18人の生徒が質問を行いました。5進行につきましては、8ページに記載のとおりでございます。

当日は、市長、副市長、議長、教育長より、挨拶や講評をいただきました。生徒の質問については、地域の活性化に目を向けた質問が目立ちましたが、社会の問題を身近なものとして捉え、交通問題、福祉・医療の分野など多岐に渡り質問がございました。答弁いただいた部局長の皆さんには、生徒の質問に対して真摯に受け止めていただき、具体的な事例等を交えながら課題等についてもアドバイスをいただき、大変丁寧で分かりやすい答弁をいただくことができました。

6生徒の感想といたしまして、模擬議会を振り返った文章をいくつか記載させていただきました。「自分の考えの足りない部分を知ることができた」や「今後、具体的に自分で考えて行動していくためのきっかけとなった」などのほか、「将来の投票参加に活かしたい。」というものもあり、生徒たちにとって大きな経験・自信になりました。

高校生模擬議会は今回で4回目の開催となりましたが、多くの方のご協力により、生徒たちのこれまでの探究学習の成果を示すことができたものと考えております。前橋市高校生模擬議会の実施結果の説明は以上でございます。

その他(4) 令和4年度社会教育活動功労者への感謝状の贈呈について

生涯学習課長

その他(4)「令和4年度前橋市社会教育活動功労者への感謝状の贈呈について」ご報告申し上げます。資料9ページをご覧ください。

本市教育委員会では、社会教育活動において功労のある個人及び団体に対して、毎年、感謝状を贈呈しております。関係する課及び団体から

推薦された各候補者の選考を行った結果、本年度の社会教育活動功労者は資料のとおり、個人34名・団体3団体に決定いたしました。

なお、感謝状贈呈式は、2月7日火曜日午後2時から、場所は、中央公民館ホールにおいて開催いたします。

その他(5) 第1回前橋市はたちのつどいの開催結果について

青少年課長

その他(5) 1月8日に日本トーターグリーンドーム前橋で開催いたしました第1回前橋市はたちのつどいの開催結果についてご報告申し上げます。本日配布しました資料をご覧ください。

先月の定例会でお知らせしたとおり、成年年齢の改正に伴い名称を「成人祝」から「はたちのつどい」に変更した第1回目となる二十歳の若者を祝う祝賀行事を、昨年度に続き午前と午後の部で分散開催するなど新型コロナウイルス対策をとった中で開催いたしました。当日の参加者数は、午前中が1,206人、午後が1,223人、合わせて2,429人で、該当者数3,236人に対する参加率は75.1%でした。

プログラムは、午前の部と午後の部ともに第1部「はたちのまなび」、第2部「式典」、第3部「はたちのあそび」の3部構成で行いました。第2部内の「はたちのメッセージ」において、午前の部では、南橋中学校出身で役者になるため芸術学部に入學するも大学で素晴らしい音楽仲間と出逢い、音楽をする楽しさを知り、音楽で成功することを目指している内藤紗百さんに、午後の部では、春日中学校出身で現在、音楽プロデューサーやアイドルプロデューサー、アパレルブランドの立ち上げを行っている中田大介さんにお話しいただきました。委員の皆様の机の上にメッセージを置かせていただきましたので、後ほどご覧ください。

また、第3部の「はたちのあそび」は、前半は来場者より少し年上の先輩をゲストに招き、事前に来場者から集めた「仕事と生活」に注目した質問に答えていただき、後半には抽選会を開催いたしました。

今回もコロナ禍の中での開催でしたが、二十歳の代表で組織する企画運営委員が司会進行を行うなど、中心になって運営を進めるとともに、来年度企画運営委員となるボランティアや警察等、たくさんの方のご支援、ご協力により開催できました。教育委員の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

教育長

総務課からの行事予定で、次回の定例会についてですが、2月15日水曜日午後2時ということですのでよろしいでしょうか。

(異 議 な し)

教育長

では、2月定例会については2月15日水曜日午後2時からと決定します。

また、3月定例会については3月16日木曜日午後2時から予定する

ことで、よろしいでしょうか。

(異 議 な し)

教 育 長 では、3月定例会については、3月16日木曜日午後2時からという
ことで、お願いいたします。

ほかに、ただ今の報告について質疑等ございますでしょうか。

木 村 委 員 その他(3)について質問ですが、高校生模擬議会は、市立前橋高校
の2年生全員が参加するというので、非常に有意義ですし、生徒、学
校、市議会も非常に準備に苦勞されたのではないかと思います。

これについては、傍聴とかがあったのかどうか。とても良い取り組み
なので、市立の中学校などでもやってほしいけれども、やはり準備など
が少し大変かなと思うので、傍聴であれば、中学生も日程をうまく調整
すれば、参加してこういうものだということを感じられるのかなと思
いましたので、その辺り、どのようになっているかをお聞かせいただ
ければと思います。

前橋高等学校事務長 模擬議会の傍聴についてでございますが、2020年来、コロナがご
ざいましたので、基本的に一般の方の傍聴は止めております。今年につ
きましても、同じように一部市議会議員と先生方に限った対応といた
しました。ただ、木村委員からお話があったとおり、色々ところで高
校生模擬議会を見ていただくことも重要だということでございます。高
校のホームページで模擬議会の動画を公表することとしております
ので、そちらを見ていただいて、中学生の皆さん、また保護者の方
たちに市立前橋高校の取り組みを見ていただければと考えております。

木 村 委 員 授業などでも教材として扱えるのではないかと思いますので、良い
取り組みだと思いました。

教 育 長 他にいかがでしょうか。第1回前橋市はたちのつどいが開催されま
したが、午前の部には、畠山委員、午後の部には、奈良委員にご出席を
いただいております。新しく第1回目の開催となりました「はたちのつど
い」に参加をしてみてものご感想等いただけたらと思います。畠山委員
いかがでしょうか。

畠 山 委 員 私はこういう式に参加するのが、自分が成人式に参加して以来のこと
で、とても新鮮でした。映像が流れた時はざわざわしたのですが、それ
以外では、みんな本当に真剣に話を聞いていました。私は内藤紗百さん
のメッセージを聞いたのですが、感動的で、特に女の子がすごく真剣に
その語りを聞いていたなと感じました。会場にいた皆さんは、色々な刺

激を受けてきつと何かを感じ取っていったのだろうなと感じました。とても素晴らしい素敵な式だったなと感じました。ありがとうございました。

教 育 長

今お話のあった内藤紗百さんのメッセージですが、最初からドリカムの曲をアカペラで歌うところから入って、すごい皆さんびっくりされたようなのですが、壇上から見ていて、何名かの女性がハンカチを目に当てていたのを見て、同じ世代ならでは、何か突き刺さるものがあったのだなと感じました。企画運営委員の皆さんもしっかりと運営をしていただいて、本当に新しいチャレンジが出来ていたなと思いました。奈良委員、午後の部に参加されていかがでしたでしょうか。

奈 良 委 員

午後の部も非常に厳粛に落ち着いて、式が行われていたなと思います。実行委員の皆さんの事前準備もしっかりしていて、例年、前橋の今までの成人式は落ち着いているのですが、何よりも二十歳になった参加者が特にざわつきもなく、例年だと話の途中で少し席を離れる方もいらっしやったのですが、今回ほとんど見られず、今年はさらに厳粛さを感じました。非常に落ち着いて良い式だなと感じました。

「はたちのメッセージ」を伝えてくれた中田大介さんの話も、「恵まれた家庭環境の中で育ったわけではなく、中学時代にいじめにあったり、辛い思いをした学生時代だった。だけど、音楽に出会ったことで、夢を持つようになって、一生懸命、夢を実現するために取り組んで、音楽プロデューサーになって活躍している」ということでした。本当に参加者全員がしっかり聞いて、中田さんが、感謝すること、夢を持つことをしっかり訴えてくれて、本当に良い話を聞かせてもらったなと思いました。

帰りに教育長と「ここだけで留めたくないですね。是非前橋市内で学ぶ高校生や中学生などにもメッセージを何かの機会でお聞かせできたり、伝えられたりすると良いですね」という話をしました。本当に清々しい気持ちで帰りました。本当に気持ちの良い式でした。

実行委員さんを市教育委員会の職員の皆さんが裏支えしていただいて、椅子まで青少年課長をはじめ色々な方が片付けていて、本当に裏でご苦労されていることも感じました。関係した職員の皆さんにもお礼を述べさせていただきたいと思います。ありがとうございました。良い式でした。

教 育 長

今、奈良委員のお話にもありましたが、本当にこのお二人の「はたちのメッセージ」を多くの人に聞いてほしいなと、どこかに掲載して見てほしいなと思います。何かを成し遂げた大人ではない、まだまだ成長過程の弱冠二十歳の皆さんのメッセージというのは、大人の心をこんなにも揺さぶるのだという気がいたしました。

青少年課長、この「はたちのメッセージ」は、今後ホームページ等で

見ていただくことができるのでしょうか。

青少年課長 嬉しいお言葉ありがとうございます。この「はたちのメッセージ」は今後、前橋市の教育委員会のホームページに掲載させていただきますので、またご覧になっていただければと思います。

教 育 長 他にございますでしょうか。

高 濱 委 員 はたちのメッセージの人選はどうやって誰が決めるのでしょうか。基準みたいなものはあるのですか。

青少年課長 今回も企画運営委員が集まって、各学校の中で自分の学校であれば、どういう子が皆さんに良いメッセージを送れるかを話し合ったそうです。その中で今回はこの二人が良いのではないかと決まりました。

畠 山 委 員 式の中では推薦者みたいな方がいらっしゃってその方が先に何故推薦したのかという話をしていました。

教 育 長 お二人それぞれのメッセージの前に中学校で一緒だった企画運営委員が何故その二人なのか、中学時代どんな人だったかという話があった後に、登壇してお話をさせていただきました。その推薦も良かったです。
よろしいでしょうか。なければ、以上で質疑を終わります。
以上をもちまして教育委員会1月定例会を閉会いたします。

(午後2時45分)